

火薬類取締法令に基づく
移動式火薬類取扱所



N-103 (3.3m) **型**



ISO9001 認証取得工場
日機工業 株式会社

移動式火薬類取扱所(N-103型・1坪用)の特徴

日機式火薬類取扱所(N-103型)は、火薬類取締法施行規則による構造、技術基準を基に設計製作されたものです。

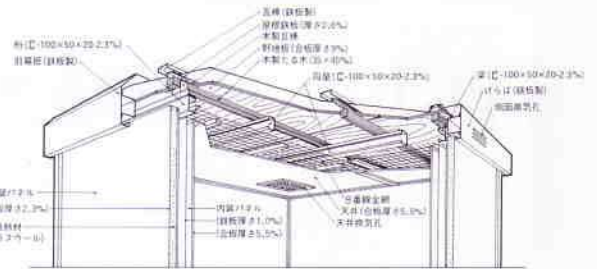
特殊な機械力を必要とせず、短時間、少人数で、どんな山間僻地にも設置できます。

また、設置許可申請に際しても、あらかじめ関係諸官庁及び、各都道府県のご指導を受けて、設計、製作されていますので、弊社が作成した書類、図面により、容易に許可を受けることができます。

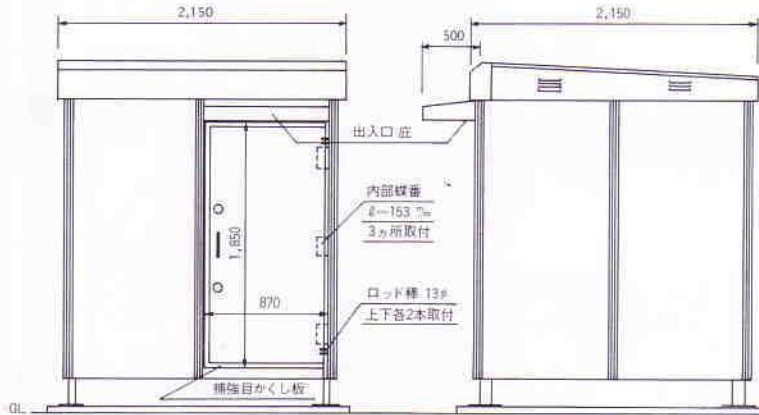
構造設備の明細(仕様書)

- 主要構造部(柱、梁)・・・** 軽量鉄骨(□-100×50×20-2.3%)を使用し、柱、梁の接合部は、特殊ジョイントで強固に固定する。
- 外 壁 ・・・** 鉄板(厚さ2.3%)を使用したパネル(断熱材50%挿入)により構成し、内面より柱、梁にボルトで緊結する。
- 内壁、天井 ・・・** 合板パネルにより、鉄類があらわれないように全てを被う。
- 屋 根 ・・・** 第一層・・・鉄板(厚さ0.6%)を使用し、軽量飛散物となるよう木製下地に釘打止めする。
第二層・・・屋根裏には金網(8番線、網目38%)枠を上梁に内面よりボルト締する。
- 床 ・・・** 鉄板(厚さ2.3%)パネルを梁、大引(角パイプ60×60-2.3%)に置き、その上に木製ボード板(厚さ18%)を敷き、内壁パネルにより浮上りを防止し固定する。
- 扉 ・・・** 鉄板(厚さ2.3%)をアングル(L-40×40-5%)で補強した鉄扉とし、蝶番側を除く三周囲に目かくし板を掛け、扉枠に、上下に20%、錠取付側に27%被るようにする。
蝶番は、特殊内部蝶番(長さ153mm)を3ヶ所設け、上下2ヶ所、各2本ずつロッド棒(焼入炭素鋼棒13mm径)を取付け、扉枠に設けた受孔に15%以上入れ込む構造とする。また扉内側には合板(厚さ5.5mm)を張りつける。
- 施 錠 ・・・** 面付けレバータンプラー本締錠(佐賀錠)2個使用。
- 換 気 ・・・** 換気孔は、金網張とし、天井に4ヶ所設け、かつ、天井裏から外部に通気できるように屋根両側面(ケラバ)に各2ヶ所換気孔を設ける。

重量 1200kg

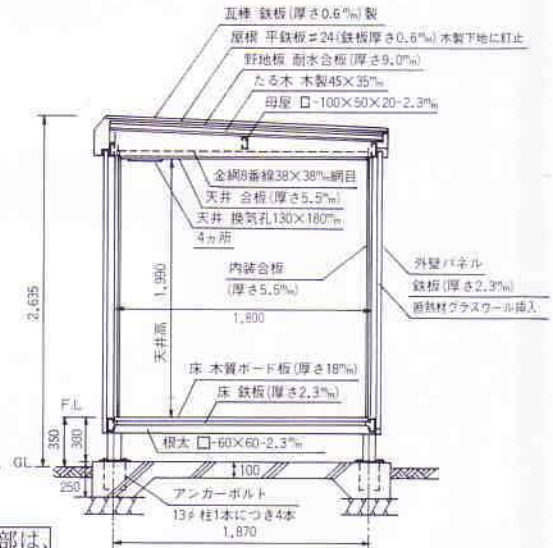


N-103屋根天井説明図

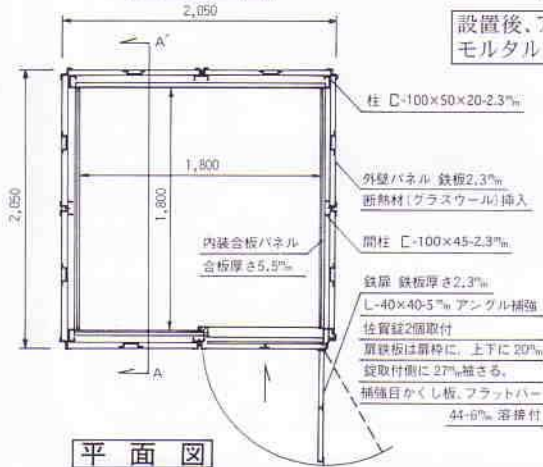


正面図

側面図

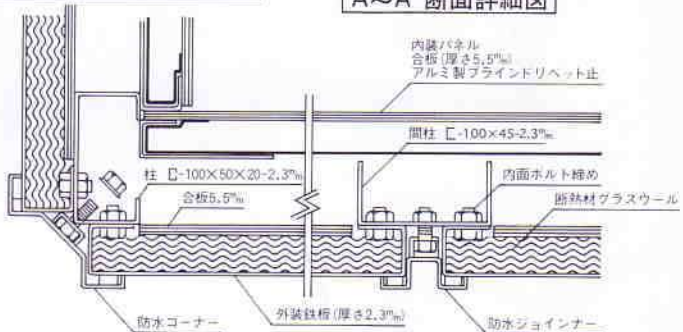


A~A' 断面詳細図



平面図

設置後、アンカーボルトとの締結部は、モルタルで覆って下さい。



外壁・内壁接続部分詳細図(各型式共通)

注 都道府県により申請図面に変更がある場合があります。お問合せは各代理店まで。

営業品目

- 移動式二級火薬庫(1t庫~10t庫)
- 移動式火薬類取扱所、庫外貯蔵庫
- テント式火工所、警報・警鳴装置
- 製品についてのお問い合わせは右の代理店まで。

代理店